

## 鹿屋市立 寿北小学校

1 学習・体験のねらい

森林・林業の重要性と地域において林業が果たす役割についての学習を通じ、森林の持つ公益的機能や森林資源の循環利用、地域林業や森林を未来に引き継ぐことの意義について理解を深める。

2 学習・体験の位置づけ

理科，総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①森林環境学習

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童・生徒	教職員	計
①	令和3年7月15日(木)	9:25～10:10	プレイルーム	6年生	79	3	82
	令和3年7月15日(木)	10:25～11:10	プレイルーム	6年生	78	3	81
合 計 (延べ人数)					157	6	163

5 学習の進め方(スケジュール)

	学習の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	○テーマ『森のはたらきの学習』 ・森林の機能や成り立ちを知る ・身近な地域の山林の様子を知る ・水や空気の循環，生き物同士の関わりを知る	・ケガに注意  ・梢端部の転倒防止	振興局 3
	○上記のポイントに準じて，それぞれ図解を用いて解説した。  ○屋内学習ではあったが，スギ・ヒノキの梢端部の現物を持ち込み，更にコンテナ苗木や丸太輪切りも実物を併せて展示。「見て触れて嗅いで」の五感に訴える学習を心掛けた。	・丸太輪切りは重いので，持ち上げるときは気をつけて！	

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	学習冊子『イラスト図解 森を知るデータ集』， 普及リーフレット『森林の大切なはたらき』， 実物展示(スギ・ヒノキ梢端，丸太の輪切り，コンテナ苗木 等)	プロジェクター，スクリーン，探検ボード等ファイルばさみ

7 ふり返り(担当者の意見，学校へのアンケート結果等から抜粋)

・都市部の大規模校で対象人数が多く，移動手段と時間的な制約から屋内学習となったが，学習後のアンケートからは「山に行って森林ができていく様子や，水をたくわえる働きを生で見たい」「林業についてもっと知りたい」等の意見が見られ，児童の興味を引き出すことができた。  
・「資料や実物の展示など，わかりやすく児童が興味を持って取り組めてとても良かった。」(学校の先生からのご意見)

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【森のはたらきの学習】



【森林の機能や成り立ち】



【皆さんはどんな木を知ってますか？】



【ハイ，ハイ！質問！】



【どっちがスギでどっちがヒノキ？】



【見て触れて嗅いでみよう】



【大木も，こんなに小さな苗木から】



【積み重ねた年輪はズッシリ】